

2025 年 3 月

第 64 回日本臨床細胞学会秋期大会のご案内

第 64 回日本臨床細胞学会秋期大会を下記の日程で開催します。多くの学会員の皆様に御来広の上、学会にご参加いただきますようお願い致します。

ホームページ:未開設

会 期: 2025 年 11 月 29 日(土)、30 日(日)

会 場: 広島国際会議場

〒730-0811 広島県広島市中区中島町 1-5(平和記念公園内)

広島市文化交流会館

〒730-0812 広島県広島市中区加古町 3-3

テーマ: シン・細胞診—変化と進化を求められる今、私たちは何をすべきであろうか?—

細胞診を取り巻く状況は劇的に変化していることを実感します。子宮頸癌検診の HPV 検査の導入による子宮頸部細胞診検体の激減、人工知能 artificial intelligence (AI) の進歩による診断能力の飛躍的な向上、細胞診検体を用いた遺伝子検査やがんゲノム診療の成熟など基本的な形態診断のみならず新しい技術を取り入れ、それを踏まえての新たな課題の抽出とその解決方法の提起などが望まれています。このような現在の医療情勢において学会のテーマの『シン』には多くの同音異義漢字を想起させ、豊かなイメージを生成する力を託しました。『新』、『芯』、『進』、『深』、『伸』、『真』、『振』などの言葉が当てはまると思います。すなわち従来からの形態診断という core『芯』を基本にして『深化』しつつ、『新規』の技術を取り入れ『進化』と『伸展』を示し、医療に貢献する『真』に新しい細胞診を提案し、議論し、その結果として大きな『振幅』の変化が現れ発展する端緒になることを期待しています。

会 長: 有廣 光司 (広島大学病院 病理診断科)

副会長: 武島 幸男 (広島大学大学院医系科学研究科 病理学研究室)

実行委員長: 藤本 淳也 (広島大学病院 臨床研究開発支援センター)

ゲノム関連委員長: 檜井 孝夫 (広島大学病院 遺伝子診療科)

学術委員長: 岡本 渉 (広島大学病院 がん化学療法科)

顧 問: 工藤 美樹 (広島大学大学院 医系科学研究科 産科婦人科学教室)

主催事務局: 広島大学病院 病理診断科

〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3

運営事務局: 株式会社キョードープラス

〒700-0976 岡山市北区辰巳 20-110

TEL: 086-250-7681

FAX: 086-250-7682